“じもと”の皆様とともに

きらやか銀行

地域のスポーツ振興活性化

きらやか銀行野球部は、業務との両立を図りながら精力的に活動しております。夏季は都市対抗野球大会や社会人野球日本選手権等に向け連日練習に励み、山形県のスポーツ振興の活性化を図っております。

また、冬季は小・中・高・大学生を対象とした野球教室を積極的に行うなど、地域のスポーツ振興にも寄与しております。

学生への野球強化指導

両行の共同施策

じもとグループ合同企画　第4弾「東北の夏、じもとの夏」キャンペーンを実施

きらやか銀行と仙台銀行は、グループ合同企画第4弾として、平成26年6月より「東北の夏、じもとの夏」キャンペーンを実施しております。

期間中に対象商品をご契約されたお客さま先着１万名様にじもとパッケージの「デオドラントシート」をプレゼントしております。また抽選で1,000名様に「じもと厳選プレミアムなフレッシュジュース」をプレゼントいたします。

モンテディオ山形とともに

きらやか銀行は、従来より取扱いしております「モンテディオ山形応援定期」において、預入残高の0.01％相当額をモンテディオ山形へチーム強化費として寄贈しております。贈呈式当日はマッチデースポンサーとなり「きらやか銀行GO!GO!応援マッチ」を開催し、試合を盛り上げております。

きらやか銀行はこれからも様々な形でモンテディオ山形のJ1復帰を応援してまいります。

平成26年6月7日 モンテディオ山形へチーム強化費贈呈

地域社会の教育支援への取組み

一般財団法人 きらやか銀行教育福祉振興基金は、教育・学術の振興及び社会福祉、交通安全施設・生活環境の拡充整備等に助成を行い教育水準の向上並びに地域社会に貢献することを目的としております。

なかでも「くらしの文集」発刊は、くらしを見つめ、考えたことや感じたこと、経験したことなどを文集にすることによって子供たちの生活に潤いを持たせ表現力の向上を図ることを目的としております。「くらしの文集」発刊は平成25年度で31周年を迎え、平成26年4月には「日本作文の会」から特別奨励賞を受賞しました。

「くらしの文集」

「日本作文の会」より表彰

「食の商談会in山形」の開催

きらやか銀行と仙台銀行は平成25年11月、両行の取引先と食品バイヤー5社との個別商談会を山形市で開催しました。売り手として、きらやか銀行取引先22社と仙台銀行取引先5社が参加し、積極的な商談が行われました。

成約件数は平成26年3月末で15件にのぼり、平成26年7月には2回目の商談会を開催いたしました。

食の商談会in山形

仙台銀行

被災地の住民活動を支援 公益信託「まちづくり基金」

仙台銀行は、公益信託「仙台銀行まちづくり基金」を通じて、東日本大震災からの地域復興や、まちづくり活動に取り組む団体などへ助成金を交付し、活動を支援しております。

平成25年度は、被災地復興に取り組む団体等を含む7先に対して、総額100万円を助成いたしました。

平成26年度の助成金申込みは、平成26年4月から9月末まで、当行本支店窓口で受付けております。

平成25年度助成先 アジア子ども基金

復興支援の拠点を再整備 被災店舗の新築オープン

仙台銀行志津川支店、歌津支店（宮城県南三陸町）は、津波により全壊し町外の支店内で営業を継続しておりましたが、平成26年1月に志津川地区へ新店舗を新築し、2店舗を移転・同居のうえ、窓口営業を再開しました。

新店舗は、津波被災地の営業拠点として、被災企業への事業融資、二重債務問題への対応など、復興支援にさらに取り組んでまいります。

志津川支店・歌津支店

目の不自由なお客さまへのサービス拡充

仙台銀行では、平成26年5月より目の不自由なお客さまが当行のキャッシュカードであることを識別することができるように、キャッシュカードへの点字刻印を開始しました。

お申込みは、当行本支店窓口で受付しております。

また、当行店舗内ＡＴＭコーナーには、音声案内付きＡＴＭを設置しております。音声案内と受話器の操作キーにより取引が可能で、目の不自由なお客さまにも安心してお使いいただけます。

点字刻印付キャッシュカードの取扱い開始